

事業シート(1)

1 事業番号	- 2	事業名	広報活動事業
--------	-----	-----	--------

位置づけ	2 所管	市長公室	局	広報	部	広報	課
	3 審査会での対象分野	内部管理事務			4	根拠法令	
	5 関連する事業	所属名		事業名			
		全局	全事業				

事業概要	6 事業年度	開始 年度 ~ 終了 年度 (終期を定めていない場合は開始年度のみ)					
	7 事業の背景 (実施の経緯)	市の動きや市民生活に直結した市政の情報を的確かつ分かりやすく提供し、市政の円滑な推進と市民生活を守ることが必要。そのため、主な広報媒体として昭和24年から広報紙を発行。また、堺の魅力を生市内に発信するため、昭和57年からテレビ広報番組を放映。					
	8 事業の目的 (何のために)	市政に関する情報を的確かつタイムリーに発信し、市政への関心を高め、情報の共有化を進めることで、開かれた市政の推進と市民の市政への参画と協働を促進する。もって市政の円滑な推進を図る。市民生活に直結した市政情報(危機管理に関する情報や市民福祉に関する情報など)を的確かつタイムリーに伝え、市民の生命や財産、生活を守ること。 堺市の魅力やまちづくりを生市内に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。					
	9 対象者 (誰・何を対象に)	市内外の方			10	対象地域	<input type="checkbox"/> 全市事業(全市的に実施) <input type="checkbox"/> ()区で実施
	11 事業の実施方法 (複数選択可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託		<input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金		<input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他()	
直接実施以外の場合の支出先		下記のとおり					
12 事業内容 (手段・手法など)	広報さかいの発行・・・月1回発行。タブロイド版24ページ(うち区広報紙3ページ)。別紙資料1参照。 ケーブルテレビ広報番組の制作放映・・・年12本制作。15分番組(本編13分、スポット情報2分)。別紙資料2参照。 テレビ広報番組の制作放映・・・年48本制作。2分番組。別紙資料3参照。 <div style="text-align: right;">など</div>						

		事業費 (千円)	主な内訳 (千円)	人件費 (千円)	総事業費 (千円)		
コスト	13 20年度(決算)	318,060	広報さかいの発行139,609千円、テレビ広報番組の制作放映97,272千円、ケーブルテレビ広報番組の制作放映17,898千円	90,830	408,890		
	21年度(決算見込)	266,742	広報さかいの発行148,896千円、テレビ広報番組の制作放映77,818千円、ケーブルテレビ広報番組の制作放映17,898千円	90,830	357,572		
	22年度(予算)	284,206	広報さかいの発行149,541千円、テレビ広報番組の制作放映77,818千円、ケーブルテレビ広報番組の制作放映17,898千円	89,780	373,986		
14	22年度予算	人件費内訳		事業費内訳(千円)			
		従事職員数(人)	人件費(千円)	国・府支出金	市債	一般財源	その他(広告収入)
	正規職員	9.0	76,500			259,825	24,381
	非正規職員	4.2	13,280				

15 自由記述欄 (1~15を補足する特記事項等)	(直接実施以外の支出先) 広報さかい印刷業務:(株)高速オフセット、広報さかい宅配業務:ニワダネットワークシステム(株)、ケーブルテレビ制作放映業務:(株)ジェイコムウエスト、テレビ広報番組制作放映業務:関西テレビ(株)
---------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業シート(2)

事業番号	- 2	事業名	広報活動事業
------	-----	-----	--------

16 活動指標 (実績)	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	広報さかい発行部数	部	目標	/	/	/	
			実績	4,731,431	4,707,957	/	
			達成率	/	/	/	
	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	ケーブルテレビ広報番組放送回数	回	目標	1,460	1,460	1,460	[365日×4回/日 =1,460]
			実績	1,455	1,447	/	
			達成率	99.7%	99.1%	/	
	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	テレビ広報番組放送回数	回	目標	48	48	48	年末年始等を除き、週1回放送をする
			実績	48	48	/	
			達成率	100%	100%	/	

17 効率指標	(単位あたりコスト(総事業費/活動指標))		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	/
	広報さかい	1部あたりの印刷・配布費用	円	29.967	31.811	27.93	
	ケーブルテレビ広報番組	1番組あたりの制作・放映コスト (1放送あたりのコスト)	千円	1,492(13)	1,492(13)	1,492	
	テレビ広報番組	1番組あたりの制作・放送コスト	千円	2,027	1,621	1,621	

18 成果指標	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	広報さかい購読率 (市政モニターアンケートより算出)	%	目標	100%	/	/	全戸配布のため、 毎号読んでもらうことが目標
			実績	73.5%	/	/	
			達成率	73.5%	/	/	
	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	ケーブルテレビ広報番組視聴 経験(市政モニターアンケートより)	%	目標	100%	100%	100%	市政モニターへのアンケートであり、全ての方に視聴経験を持っていたきたいため
			実績	67.1%	71.4%	/	
			達成率	67.1%	71.4%	/	
	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	テレビ広報番組視聴率	%	目標	10%	10%	10%	政令指定都市のテレビ広報番組で最高平均視聴率が10.6%であるため
			実績	8.0%	7.8%	/	
			達成率	80%	78%	/	
<p>【その他】 数値以外の成果があればご記入ください。 市民意識調査(平成10年度調査)で、市政情報の入手方法を尋ねたところ、「広報さかい」が77.5%と最も多い回答を得ている効果測定の一環として、視聴者アンケートを実施。多くは市外からの回答者。番組で紹介された場所に行ってみよう、堺の歴史や文化がわかりやすく紹介されているなどの声が寄せられている</p>							

19 達成度評価	活動評価	A (80%以上) B (50%~80%) C (50%以下)	総合評価	A・B・C	コメント
	効率性	A (向上) B (現状維持) C (低下)			
	成果評価 (効果性)	A (80%以上) B (50%~80%) C (50%以下)			
<p>(広報さかい) ・昭和24年から発行しており、市民に最も定着・浸透した広報媒体であり、行政情報発信ツールとしての効果・効率性は高い ・平成21年度からカラー面を4面増やし、よりメリハリのある紙面としている (ケーブルテレビ広報番組) ・1週間を単位に1日4回放送しているため、視聴機会が多い ・著作権が本市にあるため、ケーブルテレビでの放映後、二次利用が可能(貸し出し、市ホームページでの配信など) (テレビ広報番組) ・近畿圏約909万世帯を視聴可能エリアとしており、1回の放送につき約80万世帯の方々に視聴していただくなど、広報効果が大きい ・平成21年度から制作・放送コストを見直し、効率化に努めている ・現在の番組は、視聴率8%程度を維持している</p>					

20	比較参考値 (政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)	【政令指定都市の状況】 本事業の方向性を検討するための他市の状況を記入ください。
		【国等の基準との比較】
		【必要に応じて近隣市の状況をご記入ください】

事業シート(3)

事業番号	- 2	事業名	広報活動事業
------	-----	-----	--------

21	事業の必要性 A	A	有	(理由)
		B	無	市民生活に直結した市政情報をはじめ、市の動きや事業などを的確かつ確実に市民に伝えることは市としての責務であるため。

22	実施主体の妥当性 A 事業主体の妥当性 C	A	市が実施	(理由:「市が実施」とした場合は、同種事業における民間等の状況も明記)
		B	民営化	市が責任をもって主体的に市政情報を提供し、市民に対して市としての説明責任を果たすことが必要であるため。
C	その他()			
実施主体がAの場合	a	市で直接実施	(理由) 広報媒体の特性によっては、作成などにおいて民間委託が可能である。	
b	全部民間委託			
c	一部民間委託			
d	市民協働			
e	その他()			

23	事業の評価 (実施事業の方法、内容等について、事業の目的合致性、効果性、効率性、社会変化への適応性等から現状の課題及び評価を記入下さい)			
	高度情報化社会を迎え、情報に対する価値や役割、市民の関心が高まる中で、本市においても「市政の見える化」を積極的に進めており、その一翼を担う広報活動の重要性は今後も高まる。			
C	A	拡充	(理由:「改善」とした場合は改善内容も記入下さい) 新たな広報媒体の調査研究などを実施し、広報媒体の再編を視野に入れ、最も効果・効率的な情報発信のあり方を検証、実施していくことが必要。	
	B	現状どおり		
C	改善			
D	縮小			
E	廃止・終了			
F	その他()			

24	縮小または影廃止した場合	(影響の内容)			
		<input checked="" type="checkbox"/> 市民の生命や財産に影響する <input checked="" type="checkbox"/> 市民の日常生活(衣食住)に影響する <input type="checkbox"/> 市民の生命や財産、日常生活には影響しないが、他に影響する <input type="checkbox"/> 市民には直接影響しない <input type="checkbox"/> その他()			
		(影響の出方)			
		<input checked="" type="checkbox"/> 影響がすぐさま出る <input type="checkbox"/> 影響が出る <input type="checkbox"/> 影響がすぐには出ない <input type="checkbox"/> その他()			

(特記事項等)

25	
----	--

広報紙「広報さかい」

【制作趣旨】

本市の施策や事業を市民に周知し、市政への理解や関心を促すことを目的に、市政情報を伝える最も基本的な媒体として発行している。

【概要】

紙名：広報さかい（昭和24年創刊時「堺市民新聞」）

発行：毎月1日発行

タブロイド版24ページ（うち区広報紙3ページ）

カラーページ8ページ（うち区広報紙3ページ）

配布：全世帯・全事業所

毎月末日とその前日の2日間に委託業者が配布。

広告：平成15年6月号から広告を掲載（全紙面のうち約7%）

【その他】

市政情報センター・市政情報コーナーでも配布。

市ホームページにHTML版とPDF版を掲載。

視覚障害者向けに「広報さかい」を要約・抜粋した点字版と声のテープ版を毎月5日に発行。希望者に郵送している。

【参考：平成22年度表紙（1面）の記事】

4月号：4月14日 泉北すえむら資料館オープン

5月号：春季 堺文化財特別公開 千利休の生まれた街・堺の歴史をたどる

6月号：障害のある方の地域生活を支える総合的拠点 健康福祉プラザを整備

7月号：百舌鳥・古市古墳群を世界文化遺産へ 世界遺産暫定一覧表への掲載決定

ケーブルテレビ広報番組「堺シティレポ」

【番組趣旨】

本市の施策や事業を映像で分かりやすく紹介し、市民に市政への理解や関心を促すことを目的に放送を行っている。

【番組概要】

番組名：堺シティレポ

番組制作本数：年12本制作。15分番組(本編13分 スポット情報2分)

・同一作品を7日間連続(土曜日～金曜日)で放送(本編は再放送あり)

・スポット情報は放送週ごとに更新。直近のイベント情報などを紹介

放送局：ジェイコム堺局(アナログ9チャンネル、デジタル11チャンネル)

放送日時：土曜日～金曜日の1日4回放送(9:00～、15:00～、18:10～、22:15～)

【視聴可能エリア】

ケーブルテレビ視聴可能世帯数：約250,000世帯(平成22年5月現在
市内全世帯の約70%をカバー)

・ジェイコム関西加入世帯及び電波障害によるケーブル視聴世帯数

【その他】

ビデオテープ(またはDVD)は市施設などで貸し出し

市ホームページでも番組の視聴可

【参考：平成21年度制作番組】

変わります 資源とごみの出し方～新分別収集スタート～

駅から散策 堺 eco ツアー

命を守る防災対策

市制施行120周年を記念して 堺・アセアンウィーク開催

山の動く日きたる～ジェンダー平等の宇宙へ～「日本女性会議2009さかい」

人権の風、堺から

竹山市長に聞く 堺市のこれから

ともに生きる～多文化共生のまちづくり

子どもたちに輝く未来を～幼児教育への取り組み～

「新鮮・安全・おいしい」堺生まれの農産物～堺のめぐみ

健康づくりを応援～スポーツ新拠点オープン

平成22年度のまちづくり～市民、子ども、産業、まちが元気な堺をめざして～

テレビ広報番組（広域）

【番組趣旨】

まち、市政、イベント、ひと等々、堺の魅力を発信し、堺市のイメージアップと集客・交流に結びつく番組を放映することにより、本市への一層の理解と関心を高めるとともに、都市イメージや知名度の向上を図り、市政進展の一助とすることを目的に放送を行っている。

【番組概要】

番組名：堺日和

番組制作本数：年48本制作。2分番組（放送枠は5分）

放送局：関西テレビ

放送日時：毎週金曜日 午後10時52分～57分

番組内容：堺ならではの事業や施策、観光、イベント、文化、産業の情報など

【視聴可能エリア】

近畿圏約909万世帯、2,227万人

【その他】

関西テレビのホームページで、一定期間番組の視聴が可能

【参考：平成22年度制作番組】

4月

- ・春を満喫！ハーベストの丘10周年
- ・須恵器が伝える堺の古代史～泉北すえむら資料館～
- ・春の風物詩 堺にツツジが咲きほこる！
- ・ゴールデンウィークは堺の公園に出かけよう

5月

- ・堺で夜景を満喫！！
- ・自転車のまち堺からスタート～第14回ツアー・オブ・ジャパン～
- ・千利休の生れた街・堺の歴史をたどる～春季堺文化財特別公開～
- ・与謝野晶子ゆかりの地を訪ねて

6月

- ・泉野利喜蔵の功績から学ぶ人権の尊さ～舳松人権歴史館 特別展～
- ・広がる太陽光発電～クールシティ・堺の実現に向けて～
- ・堺の自然と生き物を守る活動の輪

7月

- ・夏の夜空に輝く星に思いを馳せて～ソフィア堺で天体観測～
- ・優雅な観光船とTシャツで堺をPR～観濠クルーズ Sakai～
- ・トップアスリートが直接指導！～堺ジュニアスポーツ教室～
- ・世界遺産暫定一覧表へ掲載「百舌鳥・古市古墳群」
- ・「堺の伝統行事・大魚夜市」